

や い ま 八重山うみしまフрендシップ

クラウドファンディングへのご寄付のお願い

目標：120万円
(募集期間：9/1～10/15)



八重山のうみとともに、いつまでも

特定非営利活動法人 石西礁湖サンゴ礁基金
〒907-0023 沖縄県石垣市字石垣221番地
URL : <http://www.strata.jp/sangokikin/>
Email : sangosho@dream.bbexcite.jp

◆クラウドファンディングへのご寄付について

「八重山うみしまフрендシップ」は八重山地方のサンゴ礁を守っていく輪を広げていくことで、八重山のサンゴ礁の保全・再生を促す取り組みです。

この活動を推進には資金が必要です。そこで、Readyfor というクラウドファンディング（インターネットによる資金調達）によって、まずは120万円の資金を集めます。頂いた費用は、普及活動、マークの印刷、ガイドラインの作成（海の観光、農業、飲食店、ホテル、居住者向け等）に活用いたします。

わたしたちはこのプロジェクトが達成されることで、八重山の共通の宝物であるサンゴ礁の海を守り育むことが、社会に当たり前のこととなることを目指します。八重山の海とともに、いつまでも暮らし、営み、八重山に新たなサンゴ文化が育まれることを願っています。ぜひ、ご支援のほどよろしくお願いします。

#社会にいいこと #地域文化 #観光 #まちづくり #環境保護 #動物

八重山のサンゴ礁を守る輪を広げる「八重山うみしまフрендシップ」

宮本善和



支援総額

0円

目標金額 1,200,000円

支援者

残り

0人

45日

フォローする

最初の支援者になりませんか？

プロジェクトの支援にすすむ

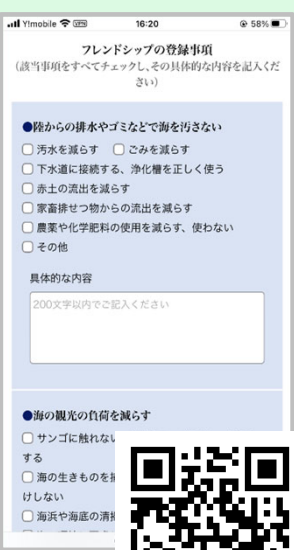
←寄付はこちらから

<https://readyfor.jp/projects/umishima-project>

【寄付を頂いた資金の使途】

- フрендシップの普及の活動費：30万円
- シンボルマークのシール印刷費：10万円
- サンゴ礁にいい行動ガイドライン作成費：60万円
- フрендシップの運営費：20万円

◆八重山うみしまフрендシップについて



うみしまフрендシップ



Webやスマートフォンから登録できます

八重山地方のサンゴ礁が白化や赤土流出などの影響を受けて厳しい状況にある中、地域共有の宝物である「八重山のサンゴ礁」を守るための行動や、海の環境に影響が少ない事業活動の配慮、工夫などの取り組みを広げていくことが必要です。

そこで、八重山地方で海やサンゴ礁を守る行動や、海の環境への負荷を少なくする取り組みをされていたり、これから始めようとされる事業者、団体、個人を広く募集し、「八重山うみしまフрендシップ」として登録します。登録された方にはシンボルマークを提供し、活用していただきます。

そして、登録者の情報交換をして交流を育みつつ、八重山地方の海と島を守る輪を広げていきます。さらに、業種別の望ましい行動のガイドラインを次第に作成して提供することで、行動のレベルアップを促していきます。



独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて作成しました

◆コースとリターン（返礼品）

■ 10,000円コース



在庫数20

サンゴ礁を守るルーム・デオドラント「サーミン」
(100ml) by NPO法人夏花



在庫数10

ウミガメのトートバック
by WAKE UP CALL



在庫数20

サンゴ礁の海と暮らしてきた
白保集落の伝統工芸品 by
NPO法人夏花

■ 全コース共通 (3,000～200,000円)



在庫多数

八重山のうみととも、いつまでも

全額を寄付（八重山うみしまフ
レンドシップのマークを謹呈）

■ 30,000円コース



在庫数5

八重山のぬいぐるみエコツ
アー by エコツアーふく
みみ



在庫数10

白保日曜市の詰め合わせ by
NPO法人夏花

■ 50,000円コース



在庫数5

八重山の海の体験ダイビ
ング by WAKE UP CALL

■ 200,000円コース



在庫数5

大口寄付コース（お好きな
すべての品、サービスをご
提供します）

■ 3,000円コース



在庫数10

海洋プラスチックから再成形
したウミガメキーホルダー
by 竹富自然資産財団



在庫数10

サンゴ礁を守るルーム・デオ
ドラント「サーミン小」
(20ml) by NPO法人夏花



在庫数10

石垣島でエコツアーを営むエ
コツアーふくみみの巾着袋
by エコツアーふくみみ



在庫数10

感謝の豊かな八重山のサ
ンゴ礁のポストカード
by 石西礁湖サンゴ礁基金

◆わたし達も応援しています



■ 恵小百合さん

（江戸川大学名誉教授）

サンゴの気持ちを思いやり、海水温を30°
以上に上げないで欲しいと観る眼で身の回
りの環境を観て、サンゴが人間にやって欲
しいと思うことを実行する人々を一緒に
増やしましょう。



■ 上村真仁さん

（筑紫女学園大学教授・NPO法人夏花副理事長）

大切に守り受け継がれてきた島の自然や文
化を次世代に繋ぐために、この八重山う
みしまフレンドシップの取り組みを通して、
新しく、多彩な「サンゴ礁文化」が生まれ
ることを期待しています。



■ 鈴木倫太郎さん

（NPO法人 喜界島サンゴ礁科学研究所）

八重山うみしまフレンドシップは、多くの
人たちが八重山のサンゴ礁を守る気持ちを
見える形にする仕組みです。八重山のサン
ゴ礁の海を守るため、この取組に多くの
人が賛同し、発展していくことを願います。



■ 竹川大介さん

（北九州市立大学教授 生態人類学）

美しいサンゴ礁は豊かな海の一つの象徴です。
でもサンゴ礁だけを守れば良いということ
ではありません。海全体の生態系を再生し守
り続けていくために、先人たちにない、新
しい知恵と工夫が求められています。



■ 海津ゆりえさん

（文教大学国際学部国際観光学科教授）

地上にいる私たちの営みの出口にあるのは海
であり、海の生き物であり、サンゴ礁なの
です。私たちの生命の源である海そしてサン
ゴ礁に心を寄せて、皆で守っていきたく
思います。



■ 小林俊介さん

（WWFジャパン海洋グループ白保PJリーダー）

八重山うみしまフレンドシップの取り組み
を通して、より多くの関係者がサンゴを
はじめとして八重山の自然のことを考え、自然環境
の保全につながるアクションが積極的に取
られるようになっていくことを期待しています。